

## 目 次

1. 平成25年度例会・懇親会のご案内
2. 規約改定について
3. 広島大学の教育事業に本年度も参加しています
4. マスターズが企画・共催の「東広島市民講座」が始まっています
5. 「ちゅーピーカルチャーセンター講座」に講師派遣をしています
6. 会員消息について

### 1. 平成25年度例会・懇親会のご案内

本年度の例会として、「ウォーキングの会」と「大久野島歴史探訪」を、懇親会として「西条酒まつり・マスターズ懇親会」を企画しました。旧交を温めるもよし、新しい交友を結ぶことももつとよし、奮ってご参加ください。

#### 第3回広大マスターズ・ウォーキングの会

(第14回広大マスターズ例会)

日 時： 9月22日(日) 8:00~13:00

集合時間： 午前8時

集合場所： 広大産学・地域連携センター 2階会議室(サイエンスパーク内)

会 費： 200円(保険代含む)

コ ー ス： 憩いの森(龍王山)および  
その周辺(図を参照)

参加者： 会員、家族、知人等

実施要領： 集合場所の広大のセンターから、  
龍王山駐車場まで、車で移動(乗合可)。  
準備体操、転倒予防体操ののち、コースに  
出る。なお、昼食は各自用意。

※ 参加を希望される方は、

9月13日(金)までに、渡部  
(kazuwp@hiroshima-u.ac.jp ; 082-421-3642)

までご連絡ください。



## 西条酒まつり・マスターズ懇親会

東広島市が誇る全国的イベント西条酒まつりは、今年も10月12日（土）、13日（日）の両日、JR西条駅前周辺で開かれます。わがマスターズもその初日の夕べ、恒例の懇親会を開きます。ぜひご出席ください。

日 時： 10月12日（土）17時30分～2時間程度

場 所： ふく政（東広島市西条岡町6-5 TEL082-424-5700）

ホームページ(<http://fkweb.jp/>)

西条駅より旧山陽道沿いに西へ徒歩5分

会 費： 5,000円 {当日徴収}

※ 参加を希望される方は、10月1日（火）までに、  
原野 昇 (nharano@hiroshima-u.ac.jp) まで  
ご連絡ください。



## 大久野島歴史探訪（第15回広大マスターズ例会）

日 時： 11月17日（日）10:00～15:00

場 所： 大久野島および毒ガス資料館等（竹原市忠海町大久野島）

会 費： 700円（船賃および資料館入館料）

参 加 者： 会員および家族、友人。

集合場所： 忠海港（JR 呉線忠海駅より徒歩約5分；忠海港に無料駐車場あり）

### 当日のスケジュール（雨天決行）

- 9:50 忠海港集合
- 10:05～10:17 忠海港—大久野島
- 10:30～12:00 見学（毒ガス資料館、慰霊碑、研究室等）  
[解説 山内静代氏（毒ガス島歴史研究所代表）]
- 12:30～13:00 昼食（国民休暇村レストランまたは各自弁当持参）
- 13:00～14:30 見学（毒ガス貯蔵庫、砲台跡、発電所跡）
- 14:45～14:57 大久野島—忠海港
- 15:10 忠海港で解散

※ 参加を希望される方は、11月5日（火）までに、  
原野 昇 (Tel: 082-428-3962 Mail: nharano@hiroshima-u.ac.jp)  
または、難波平人 (Tel: 082-429-0031) までご連絡ください。

## 2. 規約改定について

第8回総会（平成25年5月18日（土）；サンスクエア2F会議室）において、下記の規約改定が諮られ可決しました。

現会則：6 出資金

正会員は、一口（1万円）を出資する。退会時には、所要経費を差引いて出資者に返却する。

改正案：6 出資金

正会員は、一口（1万円）を出資する。出資金は返却しない。

（備考：本会創設時に遡って適用。平成25年5月18日改正）

（改訂した会則の詳細は、広大マスターズ ホームページ「会員版」

<http://home.hiroshima-u.ac.jp/masters/> をご覧下さい。）

## 3. 広島大学の教育事業に本年度も参加しています

### （1）平和科目「平和と人間A」および「平和と人間B」

広島大学の教養教育科目（選択必修2単位）として昨年度から始まった平和科目の中に、わがマスターズ（HM）は「平和と人間Aー環境と生物の未来へ」（前期）と「平和と人間Bー人間と文化の未来へ」（後期）を開設しました。

「平和と人間A」は、広大マスターズ広島（HM広島）の植木研介氏に加わっていただき、松田正典、友田卓爾、安藤忠男、池上 晋、鈴木寛一、山本義雄、平田敏文、佐野進策、金田 晋、松田治男の10会員がオムニバス方式で担当し、7月末に終了しました。受講学生数156名。

後期開講の「平和と人間B」は、HM広島の植木研介氏に加わっていただき、金田 晋、松田正典、友田卓爾、安藤忠男、池上 晋、原野 昇、山代宏道、渡部和彦、難波平人、佐野進策、松田治男の11会員がオムニバス方式で担当する予定です。

### （2）留学生短期研修講座

短期留学生のための「広島大学日本語・日本文化特別研修」については、今年度から中国と台湾の2講座を、夏冬にそれぞれ開講することになりました。夏期はわがマスターズが台湾、HM広島が中国を担当することになり、冬期はHMが中国、HM広島が台湾というように、たすきがけで行います。それぞれの講座では2コマ（「日本文化論」（「日本事情」を含む）担当することになり、今夏期は金田晋会員と渡部和彦会員が以下のテーマで担当しました。冬期も2コマ担当しますが、講師は未定です。

金田 晋：日本の絵巻物「鳥獣戯画絵巻」ー日本漫画の源流ー

渡部和彦：日本の伝統スポーツと礼ー武術から武道へ（剣道の演技あり）ー

### （3）韓国留学生への予備教育

平成25年度日韓共同理工系学部留学生事業による韓国留学生のための入学前予備教育に、マスターズから講師を派遣します。本年度は、10月から来年2月まで、数学、物理、化学、生物の理系4科目の授業（週1回90分で10回）が開講され、広大マスターズ会員（数学ー水田義弘会員、化学ー平田敏文会員）と広大マスターズ広島会員（物理ー山下英生会員＋米倉亜州夫会員、生物ー渡邊一雄会員＋榎井秀雄会員＋設楽惣助会員）によって行われる予定です。

## 4. マスターズが企画・共催の「東広島市民講座」が始まっています

平成25年度市民講座（東広島市教育委員会主催、広大マスターズ企画・共催）が始まっています。私たちにも関心のあるテーマが並んでいます。友人・知人をお誘いになって、奮ってご参加ください。

### (1) 市民討論講座「東広島市民のエネルギー問題」が終了しました。（報告者：安藤忠男）

広大マスターズは東広島市教育委員会と共催で、参加者の討論を重視した「市民討論講座」を試行しましたので、その概要を報告します。市民の関心の高い地域課題では、従来の授業形式の「市民講座」より、市民がより能動的に関われる「討論講座」の方が適していると考え、2回の討論講座を企画しました。いずれも東広島市市民文化センターで実施し、本報告者が講師・進行役を務めました。

#### 第1回 どうする？原子力発電（平成25年6月1日（土）10:00-12:00）

まず司会から講座の趣旨や発言のルールを説明しました。その後約30分間、中国電力広報担当の桜井正治氏から中国電力の原子力発電政策について「中国電力は安全確保を大前提として原子力発電を推進する」旨の説明を受け、質疑応答しました。次いで「原発推進」、「脱原発」、「態度未定」の参加者グループから意見を求めたところ、種々の意見や質問が開陳されました。

合計2時間と言う時間の制約があり、また講座としての結論を出すことを目的としていなかったため、参加者間で意見を十分に戦わすことはできませんでしたが、参加者が他の人々の意見を聞き、自分の考えをまとめるには参考になったものと思われまます。

#### 第2回 自然エネルギーの上手な使い方は？（平成25年6月22日（土）10:00-12:00）

この講座の前半は、二人の市民からそれぞれ10分間ずつ家庭生活における省エネと自然エネルギーの活用について事例報告を受けました。いずれも各家庭の事情や成果をわかりやすく説明してもらえ、参加者も省エネや自然エネルギーの活用の参考になったものと思われました。

後半は、地域社会における自然エネルギーの活用について詳しい生協ひろしまの佐々木桂一氏から各地の先行事例について具体的に説明を受け、質疑応答しました。地域社会における取組みがまだ弱い東広島市には参考になる事例が多く紹介されました。司会が、多くの市民が参加できる自然エネルギー普及の取組み案を示して意見を求めたところ、多くの意見が出され、今後、地域で自然エネルギーの普及を図る場合に大変参考になるものと思われました。



第1回講座で発言する市民



第2回講座で事例発表する市民

今回の講座は30名の定員で先着順に参加を受け付けました。幸い幅広い年齢層から定員を上回る申し込みがあり、質問や意見も数多く出され、初の「市民討論講座」としては成功だったと思います。広島大学マスターズの今後の活動の一つとして、地域社会の課題を議論する「討論講座」も有効であると判断しました。

今回の講座は中国新聞、タウン紙プレスネット、FM東広島でも紹介され、第2回講座については6月22日にNHK広島放送局のひろしま645のニュースでも紹介されました。関係の報道機関等に感謝申し上げます。

(2) 「中世ヨーロッパにおける男と女」が終了しました。(報告者：山代宏道会員)

東広島市教育委員会主催・広島大学マスターズ共催の市民講座が7月6日、13日、20日、27日の各土曜日 13:30～15:00、東広島市市民文化センター研修室で開催され、27名が受講を申し込んだ。

第1回「男と女の理想と現実—中世ヨーロッパの記録から—」(山代宏道)は、「女と男が歴史的につくられた」とする立場から、結婚観、特に、支配者の妻に期待された社会的役割など中世ヨーロッパ社会において期待された男女像とその実態を探った。

第2回「トリスタンとイゾー—フランス中世文学にみる女と男」(原野 昇)は、「トリスタンとイゾー物語」を中心に「あなたなくして私なく、私なくしてあなたなし」と物語に描かれた男女の愛と、作品が生み出され鑑賞されたフランス中世社会の理想と現実をみた。

第3回「ドイツ中世—叙事詩の中の男と女」(岡崎忠弘)は、『ニーベルンゲンの歌』のクリエムヒルトが、前夫の仇を討った直後殺されたのは、その底に血族意識が脈々と流れている男性主導の社会の通念から著しく逸脱しているとみなされたからだと論じた。

第4回「最初の男と女—エデンの園の物語」(水田英実)は、聖書の伝承は神が「人がひとりであるのはよくない。彼にふさわしい助け手を造ろう」と言って、最初の女を創造したと伝えるが、中世キリスト教神学者トマス・アクィナスは、人間の男女の別は、理性と意志を備えた一箇の独立した主体的存在として行動するからであるとする。

(3) 「意識と無意識と行動」が始まっています。(世話係：黒川正流会員)

・講座概要：私たちの行動を制御している「こころ」は姿・形が捉えにくく、意識される部分と無意識の部分に分けられます。最前線の研究者たちが、意識と無意識が行動に及ぼす影響をわかりやすく説明します。

・会場：市民文化センター研修室 (サンスクエア 2F)

・日程：(すべて 13:30～15:00)

第1回：8月10日(土)「意識と無意識の実験心理学」(入野 宏)

第2回：8月24日(土)「動物の行動からこころを探る」(坂田省吾)

第3回：8月31日(土)「音楽で脳と心のリフレッシュしよう」(岩永 誠)

第4回：9月7日(土)「居眠り事故はなぜ起こる」(林 光緒)

(4) 後期に予定されている市民講座

(a) 「東広島を楽しくスケッチしよう」(講師：難波平人)

・講座概要：スケッチの際の構図の決め方、着彩の要領、空間や明暗表現などを研究しながら、風情のある西条の酒蔵通り周辺と広島大学構内の風景を楽しくスケッチしましょう。

雨天の時は教室で各自が持参した写真を参考にして描きます。

・日程：10月22日(火)、29日(火)、11月5日(火)、12日(火)(すべて 13:30～15:00)

・集合：第1・2回、市民文化センター研修室 (サンスクエア 2F) 【予定】

第3・4回、広島大学教育学部玄関前 (無料駐車場あり)

(b) 「英語が上手になるには」(講師：三浦省五)

・講座概要：英語の勉強は、発音の訓練・語句・文法の記憶や使用の模擬練習から始まります。英語記憶と訓練から実際使用までは長い道のりです。その活動の例を考えてみたいと思います。

・日程：2014年2月1日(土)、8日(土)、15日(土)、22日(土)(すべて 13:30～15:00)

・会場：市民文化センター研修室 (サンスクエア 2F) 【予定】

※ 申込み・問合せ：東広島市教育委員会生涯学習課

TEL/082-420-0979 FAX/082-422-1610

※ 参考：[http://www.geocities.jp/hirodai\\_ob/shiminkoza/shiminkoza.html](http://www.geocities.jp/hirodai_ob/shiminkoza/shiminkoza.html)

## 5. ちゅーピーカルチャーセンター講座に講師を派遣しています

広大マスターズはちゅーピーカルチャーセンター（東広島）の要請を受けて、平成25年度から講座の一部に講師を派遣することになりました。提携する講座のパターンは、次の3種類です。

- レギュラー講座：3ヶ月ごとに継続して行っていく講座
- ちゅーピー東広島大学（仮称）：月1回講座を行い、各講師持ち回りで1年間を通じた講座（計12回、各講師1講座担当、計12名）
- 夏休み特別講座：休み時期に合わせて単発で行っていく講座

本年度は、下記のレギュラー講座（7月よりスタート）に講師を派遣しています。

「水彩・油絵」 難波平人（元教育学研究科）

「近代美術の世界～印象派・ゴッホ・セザンヌ等～」 金田 晋（元総合科学部）

「楽しいフランス語（入門・初級）」 原野 昇（元文学研究科）

なお、今後も、広大マスターズ会員の専門分野とちゅーピーカルチャーセンターの要望がマッチングすれば、さまざまな形で提携（講師派遣）を行っていく予定です（担当者：井上宣邦会員）。

## 6. 会員消息について

(1) 本年度は下記の2名の新入会がありました。

岩田賢司氏（元国際協力研究科）

河野憲治氏（元生物圏科学研究科）

(2) 池田秀男会員が、2013年2月16日にご逝去されました。謹んでお悔やみを申し上げます。

なお、ご遺族（奥様）のご厚意により、出資金（一万円）は広大マスターズにご寄付いただきました。

### 【広大マスターズ連絡先】

広島大学マスターズ事務局：

〒739-0043 東広島市西条西本町28-6 サンスクエア東広島3F

広島大学サテライトオフィス内

Eメール：[masters@hiroshima-u.ac.jp](mailto:masters@hiroshima-u.ac.jp)

URL：

<http://home.hiroshima-u.ac.jp/masters/> (会員版)

[http://www.geocities.jp/hirodai\\_ob/index.html](http://www.geocities.jp/hirodai_ob/index.html) (かわら版)